

平和への願いを込めてお好み焼に「PEACE」を描こう

8月6日に向けお好み焼店で「ピース焼き」企画実施

広島県内お好み焼アカデミー会員店舗36店参加(期間:8/1~8/6)

一般財団法人お好み焼アカデミー(代表理事:佐々木茂喜)では、広島平和記念日の8月6日を迎えるにあたり、平和と復興を象徴するお好み焼を通じて、広島から平和を願うメッセージを広く発信しようと、ソースをかけたお好み焼の上にマヨネーズでPEACEの文字を描く「ピース焼き」を提唱し、お好み焼アカデミー会員店舗に企画参加を募っています。企画実施期間は8月1日~6日で、参加店舗にご来店のお客様に「ピース焼き」を各自描いてもらい、写真撮影とSNS発信での拡散を呼び掛けます。



■「ピース焼き」企画とは

「ピース焼き」とは、お好みソースをかけたお好み焼に平和への願いを込めてマヨネーズで「PEACE」の文字を描いたものです。お好み焼は、原爆投下後の広島で、焼け野原にあった鉄板と米国からの食料支援としての小麦粉(メリケン粉)が出合って誕生し、復興の歩みとともに具材を重ね進化した広島県民の「ソウルフード」であり、平和と復興を象徴する食べ物。そのお好み焼を世界に広める使命をもつ団体として、広島の皆様と共に、また広島を訪れた人々とともに、復興の象徴であるお好み焼を通じて平和への願いを発信したいと、「ピース焼き」を提唱しています。

■「#peaceyaki」でSNS発信を

参加店舗には、事前にポスターとリーフレット、賛助会員のキューピー株式会社様協賛のマヨネーズを配布し、各店で8月6日に向けた「ピース焼き」の告知を行っています。

8月1日~6日の期間中は、参加店舗に来店されたお客様に参加を促し、各自注文したお好み焼に「PEACE」の文字とイラスト等を描いていただきます。それぞれ思いを込めた「ピース焼き」を各自スマートフォン等で撮影し、FacebookやInstagram等のSNSで、「#peaceyaki」のハッシュタグをつけて発信していただくことで、WEB上で「ピース焼き」が出現する機会を増やします。

多くの方に趣旨にご賛同いただくことで、8月6日という特別な日に合わせ、お好み焼を通じて広島から世界平和を願う共通の思いを同時多発的に発信できるよう、「ピース焼き」を広めてまいります。



From Hiroshima

お好みソースをかけたお好み焼に
平和への願いを込めてマヨネーズで
「PEACE」の文字を描く
「ピース焼き」。
イラストやメッセージを添えて発信を。

#peaceyaki